

目指せ
コスト削減!

ランニングコスト計算

ある企業の1ヶ月のプリント(A4判)

① 文書1 文書2 ... 文書300 300種類の文書を	2枚ずつ	1円×300種類×2枚→	600円
② 50枚 会議資料1 会議資料2 2種類の資料を	50枚ずつ	0.68円×2種類×50枚→	68円
③ 500枚 チラシ1 チラシ2 チラシ3 3種類のチラシを	500枚ずつ	0.16円×3種類×500枚→	240円
		合計	2200枚で 908円

リソグラフは同じ文書をたくさん刷ると単価が安くなる。
50枚のとき→0.68円/枚
500枚のとき→0.16円/枚*



908円...
2200枚で908円?!

最近のプリンターは印字も鮮明になり、パンフレットやチラシの少数印刷に積極的に利用されるようになってきた。
しかし、印刷量が増える際に気をつけておきたいのがランニングコストである。購入時のインシヤルコストに比べ、プリントコストは意外と把握されていないものだ。仮に、1枚単価が2円違ったら、月に5000枚の利用で、年間12万円もの差が生じてくる……。もはや無関心ではいられない。

利用する。A4判のモノクロ文書の場合1枚単価1円*、さらに100枚、500枚と多枚数プリントをした場合、1枚単価が1円よりもどんどん下がっていくのだ。
リソグラフは刷れば刷るほど単価が下がる高速デジタルプリンターで、同一文書をたくさん印刷する際に威力を発揮する。例えば500枚プリントすると1枚単価0.16円。500枚のプリント代がわずかに80円で済む*。ただし、少枚数の場合は割高になるため、これまででは印刷枚数によってレーザープリンターやコピー機とリソグラフを使い分ける必要があった。

では、ある企業における1ヶ月のプリントコストを具体的にシミュレーションしてみよう。
①300種類の文書を2枚ずつ、②2種類の会議資料を50枚ずつ、さらに③3種類のチラシを500枚ずつA4で印刷したとする。
図のように、①はプリオアにデータが送られ600円、②はリソグラフ利用で68円、③もリソグラフ利用で240円、合計908円だ。
もし、同じ2200枚を1枚単価3円で印刷すると、その合計は6600円。コスト差は一目瞭然であろう。

information
RISOハイブリッド・プリント・システム
対応プリンター
リソグラフ RP255α
理想価格:1,300,000円(架台別)
プリオア LP6800
理想価格:198,000円
理想科学工業株式会社
お客様相談室:0120-534-881
URL:http://www.riso.co.jp/cps/

*プリオアはA4判・画像面積5%、リソグラフはA4判・同一原稿印刷・画像面積10%・RPマスター05使用時、用紙代は別。
RISOのホームページでは簡単なコストシミュレーションができる(http://www.riso.co.jp/cps/)。まずは現状のプリントコストと比較してみることをお勧めする。

●低コストで販促チラシを
チラシ作成やDMの印刷など、プリンターやコピー機の利用シーンはますます増えてくる。リソグラフは毎分130枚と印刷スピードも速いから、低コストかつタイムリーに販促ツールを作る事ができる。
サポート面では、長期1年保証を実現したほか、保守契約もリーズナブル。充実したサポートを安心して受けられる。

▶リソグラフは2色印刷ができるのでカラフルチラシも簡単

目指せ
コスト削減!

御社のプリンター
1枚何円
かかっていますか?



プリントするほど安くなる

1枚単価1円以下に*

RISOハイブリッド・プリント・システムとは?

紙原稿を印刷する場合
パソコンからの印刷の場合

印刷枚数が多ければデータをリソグラフへ
印刷枚数が少なければデータをプリオアへ

多い
少ない

よし、印刷だ!
リソグラフにセット!

印刷

リソグラフ RP255α

プリオア LP6800

いつでも1枚単価1円以下!

紙原稿でもパソコンからでも安い方に自動的に振り分けてくれるのね

■リソグラフ+プリオアが実現するプリントコスト

プリント単価(円)

プリント枚数

1枚あたり1円以下をキープ

少枚数
多枚数

プリオア
リソグラフ RP255α

*<リソグラフRP255α/255> A4判:同一原稿印刷(画像面積10%)時。RPマスター05使用の場合、用紙代別
*<プリオア> A4判:画像面積5%時、用紙代別。

RISOハイブリッド・プリント・システム
モノクロレーザープリンターはオフィスには欠かせない道具だ。印刷枚数が多いゆえ、そのコストが気になるが、驚くほど低コストのプリントシステムがある。